

# いわみざわの民話

## 第27回

いわみざわの民話は、平成9年に「いわみざわの民話」刊行委員会が発行しました。

### 昔のこと開拓最後の斧③

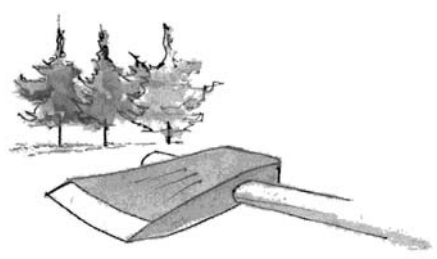
ひさ方ぶりの鋸ひきである。息をきらしながら次々と替って大鋸をひいていった。傾合をみて森下勝蔵が、鋸はそこらでいいわいマサカリ入れてみるけいといって鋸を止めた。ひと休みの後森下勝蔵が大マサカリをとって足もと踏みかため、エイッーと力の入ったかけ声を出して鋸目の上に打ちこんだ。カツンというかたい音がかえると同時に、黒い赤ダモ皮が赤黄色の木肉をつけてとんだ。1つ2つとかけ声と共に木片が大木の根元に散っていった。

ダモの木を伐すことによって総てが決算だ、終わりだ、と思いついた気持ちで力の入ったかけ声にかわった。

赤ダモの大木の最後、開拓者の斧の終わり、ふり上げる大マサカリの刃が残暑の陽にキラリ、キラリと輝いていた。

現在旧橋となっている岡山橋が完成したのは昭和11年と記憶する。当時の橋の架設費用は12万円と聞く。不景気時代の当時としては正に大金であった。昭和11年秋には陸軍特別大演習が行われ、幾千の第七師団の将兵がこの岡山橋を駆けぬけ砲車がごう音を残して去った。

森下勝蔵は昭和28年11月14日に年87歳をもって、松本静男は昭和30年6月9日に年74歳をもって、岩田喜久馬は



昭和39年3月10日年93歳をもって、共に土族移住者として開拓した東と岡山の地で永眠された。

第28回は「昔のこと明治19年の元旦ある開拓者のイリュージョン」を紹介いたします。  
※原文に沿って掲載しています。

発行・編集 岩見沢市総務部秘書課

#### ひとの動き 平成24年4月30日現在

●住民基本台帳	人	□	総数 89,168人(前月比 + 145)
			男 41,821人(前月比 + 90)
			女 47,347人(前月比 + 55)
			世帯数 42,538世帯(前月比 + 164)

#### 岩見沢市役所

☎ 068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号  
 ☎ 0126-23-4111 ㊚ 0126-23-9977  
 ホームページ <http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>  
 ▶救急当番医ガイド ☎ 0126-23-5153  
 ▶消防テレホンガイド ☎ 0126-24-0119

この広報紙は道産間伐材配合紙を使用しています。